

(別紙4(2))

事業所名:グループホーム安城福釜の家

目標達成計画

作成日 : 令和 4 年 9 月 27 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	終末期を迎えた利用者様の痛みに対する薬の知識、介助の方法、ご家族との情報共有不足	終末期を迎えた方の痛みが緩和され、ご家族様も安心してもらえる体制作りをする。	主治医から処方される薬の理解、痛みの緩和を目的とした介助の方法の情報共有	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。